

リニアテクノロジー、新製品「LT3669」を発売開始

降圧レギュレータと LDO を内蔵した IO-Link トランシーバ

LT3669 は、高効率降圧レギュレータと低ドロップアウト・リニア・レギュレータを内蔵した、IO-Link PHY 互換 (COM1/COM2/COM3) の産業用トランシーバです。LT3669EUFD および LT3669EUFD-2 はどちらも熱特性が改善された 4mm x 5mm の 28 ピン QFN パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は 3.55 ドルからです。インダストリアル・グレード・バージョンの LT3669IUFD および LT3669IUFD-2 は -40°C ~ +125°C の動作温度範囲で仕様が規定され、高温グレード・バージョンの LT3669HUFD および LT3669HUFD-2 は -40°C ~ +150°C の動作温度範囲で仕様が規定され、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください (<http://www.linear-tech.co.jp/product/LT3669>)。

このデバイスは ±60V まで保護されるケーブル・インタフェースを備え、システムの信頼性を確保するため、ウェークアップ検出機能やプログラム可能なパワーオン・リセット・タイマを内蔵しています。LT3669/-2 は 7.5V ~ 40V の入力電圧で動作するので、産業用センサのアプリケーションに最適です。LT3669 の内部スイッチング・レギュレータは最大 100mA の負荷電流を、LT3669-2 は最大 300mA を供給します。どちらのバージョンも 0.8V ~ 16V の出力電圧で高効率を達成できます。内蔵の LDO にはスイッチング・レギュレータの出力から給電することができるので、高効率を維持しながら、より柔軟な設計を可能にします。どちらのバージョンも固定周波数/外部同期可能な動作を特長とし、スイッチング周波数を 250kHz ~ 2.2MHz の範囲で設定可能です。このため、小型の外付け部品を使用可能となり、4mm x 5mm の QFN-28 パッケージと相まって、産業用 IO-Link センサ・アプリケーションに対応できる非常に小型のソリューションを提供します。

LT3669/-2 は、EMC 性能を最適化するためにスルーレートと電流制限値を外部調整可能な堅牢なライン・ドライバを搭載しています。ライン・ドライバが供給できるソース/シンク電流はそれぞれ最大 250mA、互いに接続した場合は 500mA で、最小残留電圧は 2.1V 未満です。ライン・ドライバは適応型パルス制御方式により、重い負荷を安全に切り替えることができます。ドライバはプッシュプル、プルアップ、またはプルダウンとして容易に構成可能なので、システムの柔軟性を最大限に高めます。この他に、電流制限検出、サーマル・シャットダウンなどの機能を備えています。

LT3669/-2 の主な特長:

- IO-Link PHY 互換 (COM1/COM2/COM3)
- 最大 ±60V まで保護されるケーブル・インタフェース
- 7.5V ~ 40V で動作
- 降圧スイッチング・レギュレータ内蔵
- 最大負荷電流: 100mA (LT3669)/ 300mA (LT3669-2)
- 同期可能で調整可能なスイッチング周波数: 250kHz ~ 2.2MHz
- 出力電圧: 0.8V ~ 16V

- 150mA LDO リニア・レギュレータ内蔵
- スルーレートと電流制限値を調整できる堅牢なライン・ドライバ
- 重負荷を安全に切り替える適応型ライン・ドライバ・パルス制御方式
- ドライバはプッシュプル、プルアップまたはプルダウンとして構成可能
- 調整可能なパワーオン・リセット・タイマ
- 熱特性が改善された4mm × 5mmの小型28ピンQFNパッケージ

フォトキャプション: 高効率降圧レギュレータと LDO を内蔵した IO-Link トランシーバ

Copyright: 2014 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S & P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μModule サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μModule, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

株式会社中外 松田(まつだ)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上